

国際交流基金 理事長
青山学院大学 特別招聘教授
小倉和夫

日本の文化外交の回顧と展望

A. 外交の「手段」としての文化と「目的」としての文化

1. 外交の「手段」としての文化
2. 外交活動の「目的」としての文化（文化協力）
3. 文化的価値と他の価値との衝突の調整としての文化外交

B. 日本の文化外交の歴史的展開（日本のイメージの改善、あるいは対日理解の促進としての文化外交）

1. 平和な日本のイメージ
2. 経済的に発展した日本のイメージの定着化 — 国際交流基金の設立
3. 「顔の見えない日本」や「日本異質論」への対応
4. 国際貢献や国際協力に積極的な日本のイメージ作り
5. 地球市民意識の高まりと国際文化活動
6. これからの文化外交

C. 文化外交の国際比較

1. 国威発揚の一環としての文化外交
2. 文化・産業振興および観光振興の一環としての文化外交
3. 「和解」の手段としての文化外交
4. 共通意識の醸成（地球市民）の一環としての文化外交